



明野ふくろう便



明野中央病院広報誌

vol.26

終息を願って
ワクチン加速

新型コロナウイルスのワクチン接種が各地で加速しています。大分市においても、集団接種センターの他、各医療機関での接種も本格化してきました。当院は、大分市のWEB予約サイトまたはコールセンターで予約した方を対象に、月曜日～金曜日には90～100人、日曜日には150～160人にワクチン接種を行っています。当初、予約窓口（コールセンター等）に接種希望者が殺到し、特に高齢者の間で、「何回かけても電話が繋がらない、インターネットもできない・・・あきらめられないか・・・」という声が多

病院と協力して支援

明野東校区の5自治会

新型コロナ

高齢者の予約代行



▲ 2021年6月4日大分合同新聞

く聞かれました。そこで、当院の近隣の自治会長らが集まり、「一人暮らしで他に頼める人もなく、困り果てた高齢者が多い。何とかならないだろうか？」と当院に相談がありました。自治会の連絡網等で接種希望者の把握、名簿等の資料作成や人数調整、連絡の周知徹底など必要な準備は全て自治会が行い、6月の日曜日に当院にて132名の接種を行いました。「おかげさまで大変助かりました」と当院への感謝の言葉をたくさんいただきましたが、このワクチン接種が実現したのは、5名の自治会長をはじめ地域の方々「誰一人、置き去りにしてはいけません。う助け合いの心に他なりません。パンデミックの克服、全国民へのワクチン接種という国家的プロジェクトに、当院としても微力ながら貢献したいと願っています。



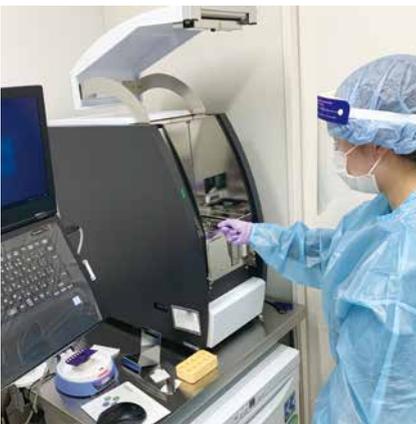
▲ 日曜日には1階リハビリテーションセンターを開放し接種会場に

手術前のPCR検査

当院手術室では、年間1000件を超える全身麻酔による手術を行っているおり、その全ての患者さんに手術前のPCR検査を実施しています。入院患者へのお見舞い禁止や発熱外来での抗原検査など、感染対策を継続して実施しています。



▲ 在宅療養の患者さんには訪問診療時にワクチン接種



▲ 臨床検査技師によるPCR検査

2020年度診療報告

2020年度の当院の診療状況について報告します。2020年度は世界中でコロナウイルスが猛威を振るい、昨年12月には、当院においても職員1名の感染が確認され、手術の延期や外来縮小を余儀なくされました。また、外出自粛等の影響により、外来患者数は前年比約15%減でした。特に第1波の2020年5月は25%減とかなりの診療抑制が見られました。この間、オンライン診療や電話、SNS等を活用し、患者さんとのコミュニケーションを図りました。

入院や手術件数も前年度に比較し減少しました。主な手術内容として、関節外科では人工膝関節置換術（TKA）、人工股関節置換術（THA）が、また脊椎外科では腰部脊柱管狭窄症に対する椎弓切除（除圧）術、変性すべり症などに対する低侵襲除圧固定術、椎間板ヘルニアに対する内視鏡手術などとなっています。

腰椎椎間板ヘルニアに対する椎間板内酵素注入療法（ヘルニコア）の成績向上により、単椎間の椎間板ヘルニアに対する内視鏡手術などは減少傾向にあります。ヘルニアの患者さんが、外来での注射に

よる治療で、手術することなく疼痛より開放されることはすばらしいことです。当院では、この治療法をこれまで100症例程度施行し、重篤な副反応もなく、今後さらに進化していくヘルニア治療法であると期待しています。

脊椎関係では吉岩医師による変性側弯症に対する低侵襲前方固定術（X-LEIF）（後方併用）も行っています。大腿骨頸部骨折や転子部骨折につきましては、近隣の医療機関、介護施設からの紹介も多く、麻酔科医と協力し、骨折発生後早期に手術し、早期離床、早期リハビリに努めています。手術までの平均待機期間は1・8日でした。

昨年10月より形成外科・手外科専門の大久保医師による、特に女性の手指の痛み、しびれ、変形に対する新しい手術治療が始まりました。丁寧な説明、専門的で痛く

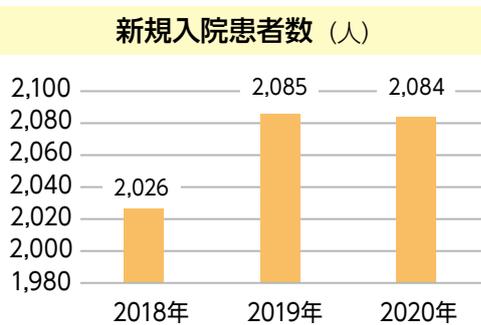
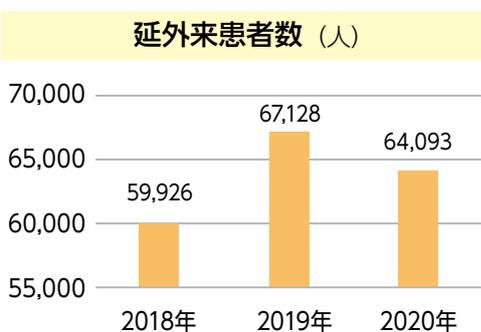
ない低侵襲手術は、患者さんから大変喜ばれています。

当院には地域包括ケア病床10床と回復期リハビリ病床30床があり、手術などの急性期治療が一段落した後も早期にリハビリを開始し、在宅復帰へつなげられることが大きな利点と考えています。低侵襲な手術治療、集中的なりハビリなどの

主要疾患患者数（年間）	（人）
腰部脊柱管狭窄症	374
変形性膝関節症	208
腰椎椎間板ヘルニア	182
変形性股関節症	126
腰椎すべり症	117
腰椎圧迫骨折	96

疾患別平均入院日数	（日）
腰部脊柱管狭窄症	8.3
腰椎椎間板ヘルニア	9.4
腰椎すべり症	11.6
変形性膝関節症	21.7
変形性股関節症	20.2
腰椎圧迫骨折	16.9

主な手術件数（年間）	（件）
人工関節置換術（膝）	285
椎弓切除術	143
脊椎固定術（後方）	130
人工関節置換術（股）	130
椎間板摘出術	70
骨折観血的手術（前腕）	53
内視鏡下椎間板摘出術	46
関節鏡下肩腱板断裂手術	40
骨折観血的手術（大腿）	38
椎弓形成術	28
関節鏡下半月板切除術	22
人工骨頭挿入術（大腿）	22



低侵襲（傷口が小さい）な手術のため、身体への負担が少なく入院期間も短い

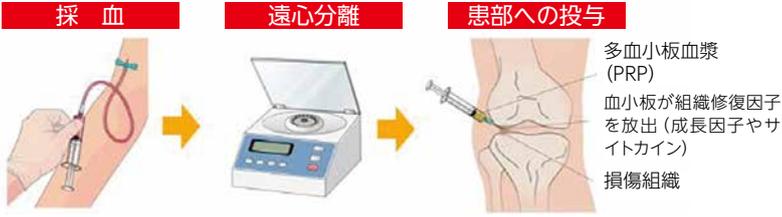
結果、平均在院日数は急性期病棟では8・5日、回復期リハビリ病棟では17・4日と短くなっています。退院後も患者さんが安心して在宅生活が送れるように、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリなどの在宅医療にも積極的に取り組んでいます。

（理事長 中村英次郎）

PRP療法について

プロアスリートのスポーツ障害（関節や筋肉の痛み）などに対する治療法の一つにPRP療法があります。プロ野球の大谷翔平選手や田中将大選手、ゴルフのタイガーウッズ選手などが受けた治療として知られています。日本においてもスポーツ障害だけでなく、変形性膝関節症の治療としても行われています。当院では、この治療法を2年前より導入し、治療実績を重ねてきました。健康保険適用外の自由診療で、1回の治療費は15,000円（税込）です。自由診療ではありますが、治療方法や治療費について、厚生労働省に届出て認可を受けています。「つらい痛みを何とかしたい」とお考えの方に、治療の選択肢の一つとして提供しています。

多血小板血漿 (PRP)
血小板が組織修復因子を放出 (成長因子やサイトカイン)
損傷組織



デジタル化 オンライン化の取り組み

AI（人工知能）を活用した問診システムを導入しました。画面をタッチするだけの簡単な操作で、今までより多くの詳しい情報を医師に伝えることができます。専用のタブレットの他個人のスマホからも入力できます。問診情報は病院の電子カルテに取り込まれ、診療の質の向上に役立っています。オンライン診療やオンラインリハビリ、オンライン面会など、デジタル化、オンライン化に取り組んでいます。



▲タブレットを使ったオンライン診療 (上) と
オンラインリハビリ(下)



▲ AI 問診の入力用タブレット (右) と
スマホ入力画面 (左)



▲ オンライン面会

ハンドエルゴメーター を導入しました！

リハビリテーションセンターに新しい運動療法機器として、MONARK社製ハンドエルゴメーターを導入しました。

エルゴメーターは体力測定やリハビリテーションでの運動療法、トレーニングとして導入されている代表的な機器の一つです。一般的には固定自転車として自転車エルゴメーターが普及していますが、ハンドエルゴメーターは肩・肘・手の運動のために使用します。専用のテーブルと組み合わせ使用していますので、車いす使用の方も座ったままで使用できる優れものです。おそらく県内でも希少なハンドエルゴメーター。腕のリハビリに最適なリハビリマシンです。



▲ MONARK社製ハンドエルゴメーター

マイホームケア

ここが私たちの事務所です。病院から東に150mほど坂を下った一般住宅です。ご自宅での療養、介護保険のことなどお気軽にご相談ください。今日も元気に訪問中です。



▲ 訪問看護ステーションふうろう
大分市明野東2丁目29番4号
電話 097-547-8576

花とみどりのボランティア

当院の敷地内や周辺の公園は、今年もたくさんのお花々とみどりで鮮やかに彩られています。これは全てボランティア会の方々の活動のおかげです。寒い冬、暑い夏、地道なお手入れに頭が下がります。





外来担当医師のご案内

QRコードを読み込むと当院ホームページの「外来担当医表」「医師不在予定」のページへアクセスできます



担当医師名		月	火	水	木	金	土
内科	院長 木下 昭生	午前 ○		○		○	○ (2・4週)
		午後		○			休診
	内科部長 西宮 実	午前 内視鏡 (肩カメラ) ○			内視鏡 (肩カメラ)		○
		午後 内視鏡 (大腿カメラ)	○		○		休診
	浜崎 一	午前	○		○		○ (1・3・5週)
		午後	○				○ 休診
山谷 いずみ	午前			○			
	午後					休診	
宮原 真哉	午前			内視鏡			
	午後			内視鏡		休診	

担当医師名		月	火	水	木	金	土
整形外科	理事長 中村英次郎	午前 ○	手術 ○	○	○	○	○
		午後 手術	○ 15:30~	○ 15:30~	手術		休診
	こつ・かんせつ・リウマチセンター センター長 藤川 陽祐	午前 ○	○	手術	○	手術	○
		午後		手術	手術	○	休診
	副院長 こつ・かんせつ・リウマチセンター 副センター長 原 克利	午前 手術	○	手術	手術	手術	
		午後 ○	手術	手術	○		休診
こつ・かんせつ・リウマチセンター 脊椎外科部長 吉岩 豊三	午前 手術	手術	○	手術			
	午後 手術	○ 脊椎専門	手術	手術	○	休診	
荻本 晋作	午前				手術		
	午後				○ 肩専門	休診	
形成外科 手・指外科 大久保ありさ	午前 手術		○	手術	○	○ ※	
	午後			○ 15:30~	○ 15:30~	休診	
麻酔科 ペインクリニック 高谷 純司	午前 ○		○				
	午後 ○					休診	

※1・3週 予約制 つめ・たこ・うおのめ外来



INFORMATION

診療科目

内科・整形外科・リウマチ科
消化器内科・形成外科
リハビリテーション科・麻酔科
ペインクリニック内科・放射線科

受付時間

月曜日～金曜日 8:30～11:30
14:00～17:30
土曜日 8:30～11:30
日曜日・祝祭日 休診

病院理念

医療・介護を通じ、
患者さんの生活の質の向上に努める

基本方針

- 一、家庭的な優しい医療介護の実施に努めます
- 一、地域の皆様から安心信頼される病院づくりに努めます
- 一、患者さんひとりひとりの権利を尊重するように努めます
- 一、たえず医療介護の質の向上に努めます
- 一、地域の健康増進病気の予防に努めます

患者さんの権利について

私共は、患者さんの権利に関するリスボン宣言を遵守致します

1. 平等で最善の医療を受ける権利
2. 安全に医療を受ける権利
3. 治療を自由に選択し自己で決定する権利
4. 治療内容を知る権利及び知らないでいる権利
5. プライバシーが守られる権利
6. 他の医師や第三者の意見も聞き納得して治療を受ける権利 (セカンドオピニオン)



- 大分駅より車で20分
- 高城駅より車で10分
- 米良インターより車で10分
- あけのアクロスタウンより徒歩5分



医療法人社団 唱和会

明野中央病院

発行日 2021年7月

〒870-0161 大分市明野東2丁目7番33号

TEL 097-558-3211 (代表) FAX 097-558-3709

E-mail akenohp@fat.coara.or.jp

http://www.akenohp.jp/